



発行 東京片貝会
埼玉県新座市栄1-5-5
(〒352-0014) 阿部修次
電話 0484-78-4494

二〇〇〇年を迎え 新春は片貝会とともに

新年会御案内

期日 平成12年1月30日(日) 午後一時
会場 東京新潟県人会館

西暦二〇〇〇年を迎えました。新たな気持ちでお健やかに迎えられたことと存じます。

昨年は、東京片貝会創立四十周年を迎えて、盛況な総会ができました。総会の感動も思い出し、楽しく語り合いたいと存じます。

お友達を誘いあって、どうぞ多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

一、日時 平成12年1月30日(日) 午後一時(正午より受付)

一、会場 東京新潟県人会館(台東区上野1丁目13-1)

営団地下鉄 「湯島」二分(千代田線)

「上野広小路」六分(銀座線)

JR 「御徒町」七分

一、会費 男性 六、〇〇〇円 女性 五、〇〇〇円

お願い 返信は1月15日までに届くようお願い致します。

東京片貝会 会費

会費は、年二〇〇〇円とさせて頂いておられます。会報と同封されます郵便振込用紙、または新年会、総会で納入をお願い致します。母校を励ます会のご支援は、五面をご参照下さい。

四十周年記念総会の御礼

七月十一日創立四十周年記念総会は、会員の皆様始め片貝在住の方々からも大変な御支援と御協力を頂き誠に有り難うございました。

お陰様で盛大な総会となりました事を役員一同心から御礼申し上げます。

今後共御指導御支援の程宜しくお願い申し上げます。

会長 阿部 修次

会の動き

東京新潟県人会総会 5 2

於：上野精養軒

出席

阿部、新野、大塚(順)

40周年総会の話し合い 5 9

於：池袋カンポ会館

阿部、黒崎(正)、新野、大塚(順)

本田善治翁胸像除幕式 5 22

於：片貝浅原神社

阿部会長出席

40周年総会最終話し合い 6 27

於：サンシャイン文化会館

阿部会長以下19名

40周年総会 7 11

於：上野精養軒 約220名

(片貝より55名)

二、三、四面を参照下さい。

40周年の報告と反省会 7 25

於：池袋カンポ会館

阿部会長以下23名

片貝祭厄年の会へ寄贈 9 1

片貝祭厄年(42才、50才、60才)の各事務所に清酒、本

ずつ寄贈。

片貝祭奉納 9 10

阿部会長出席

片貝祭奉納相撲場に会員

有志16名集まる。

小千谷市片貝JA物産店

於：新宿高島屋

阿部会長訪問

杉並区民まつり

小千谷市片貝JA出席 10 9

燃えた！揚がった！酔った！

片貝まつり大盛況

浅原神社秋季大祭の片貝祭りは、9月9、10日の両日奉納花火大会を中心に多様な行事が行われた。両日共天候に恵まれたこともあり、二日間で15万5千人の人が繰出し大賑いだつた。

昨年二発共失敗に終わり、観客をガツカリさせた世界一を自認する四尺玉は、両日午後十時に打ち揚げ。直前になると、大きなサイレンが町中に響き渡り、ゴォンという音と振動と共に夜空に向かって光の線、数秒後に轟音と共に大輪の花が咲き、栈敷席や境内周辺をギッシリ埋めつくした観衆から拍手が沸き起こった。

片貝まつりの花火は、片貝小・中学校の同総会二十才、三十才、四十二才、五十一才、

六十才、七十才などの人生の節目に、スターマインなどの大型花火を奉納することが大きな特徴。個人でも結婚、初孫誕生、米寿などを祝ったり、物故者の追善供養、家内安全、健康祈願など様々な形で花火を浅原神社に奉納する近年は町民以外にもこれを真似して花火を奉納するケースが増えている。

筒引き、バレン披露、正送りなどの伝統行事、両日の花火打ち揚げ開始に先立つての花火太鼓、片貝小児童による鼓笛隊パレード、相撲大会などの多彩な行事が展開された。

(記事小千谷新聞参考) (イラスト 小宮)



於：和田堀公園

阿部会長 差し入れ

丹治きみさん葬儀 10 23

前婦人部役員

阿部会長と和風会数名参列

母校を励ます会 11 5

講演会五面参照下さい。

佐藤量八さん葬儀 11 18

元会長 五面追悼文

阿部会長ほか役員四名参列

東京片貝会創立40周年記念総会開催

片貝をこよなく愛し、1歩1歩和の輪を広げここに40年



ふるさとからも大勢駆けつけ 大盛況に開催

東京片貝会創立四十周年記念総会が、7月11日(日)正午より、上野精養軒で開催された。当日は会員および家族を含め165名、故郷片貝町から関広一市長を始め、各同窓会関係者、伝統芸能保存会会員、商工振興会の皆さん、そして新潟県人会役員と50名を超える方々が参加され総勢220名を超える盛況となった。

(御来賓、出席者名簿は四面に記載)
総会はセレモニーの第一部と懇親会の第二部とがあり、定刻通りに大塚順一さんの司会で開催された。

最初にこの一年に物故された会員への黙祷を行った。開会の辞は黒崎勝さんの力強い挨拶で開会された。

続いて阿部修次会長は「沢山の方々の参加に感謝。40周年を迎え、先輩の築かれた歴史を伸ばさねばと心あらたにしている。今後共御協力を」と挨拶。

会計報告が新野次朗会計より、続いて監査報告が吉原三代治監査から報告がされ承認された。

来賓の方々を内藤富美子さんから紹介があり、遠路からのお出でに感謝の礼があった。

毎年行われている「母校を励ます会」からの図書券贈呈が藤塚哲会長から、福原博夫片貝小学校校長と館岡信男片貝中学校校長へ贈られた。藤塚会長は挨拶の中で、「今回、17回目を迎えることができた。最初5回程度を計画したが皆さんの協力で。参加人員延べ約千六百名、金額約五百万円で今回、20万ずつを贈ります。」と会員の皆様への絶大なる協力に感謝された。

小学校校長先生および中学校校長先生からは、40周年のお祝い、学校の近況と感謝のお言葉を頂いた。

引き続き、片貝会にご尽力を頂いた方々へ、功労者記念品贈呈が阿部会長から行われた。受賞者代表として五郎さんから、お礼の挨拶があった。



阿部会長

功労者氏名

- 佐藤 量八様 相崎 勇次様
- 小川 茂雄様 芝 五郎様



勝又 和子様(功、奥様)
黒崎 孝造様 佐藤 彦・様
芝 三四司様 松下 利夫様
丹治 きみ様 山口 三郎様

以上のセレモニーを以て、第一部は12時40分に終了した。第二部は、大塚国夫さんの司会で、ご来賓挨拶から開始となった。ご来賓を代表され吉井片貝町協議会長は「東京片貝会の皆さんは本当に片貝を愛されており嬉しい。中学50周年のご協力に感謝。佐藤邸跡地も公園に生まれ変わって片貝の近況と将来を入れながら挨拶を頂いた。続いて新潟県人会樋口乾



三事務局長より、40周年お祝いと県人会の会長はヨネツクスの社長さんで、県人會も90年を迎える。片貝町の応援団として!と励ましの挨拶があった。
鏡開きの後、関小千谷市長が「東京片貝会の皆様と一緒の手を取りながら町づくりをやって行きたい」と語りながら乾杯の発声で、賑やかな宴が始まった。



アトラクションでは、総勢26名で駆け付けて頂いた片貝町伝統芸能保存会が、正調木やり、シヤギリを披露、特に巫女翁は同会が平成七年に復活させただけに、会員にとっては、何十年ぶりの再会の人も多く、懐かしさも加わり大好評で、大きな感動を与えた。
巫女翁の本会への披露は、昭43年第9回総会、昭46年第12回総会と3回目となった。



この後会員による「カラオケ」や「舞踊」などで楽しい一時を過ごした。

フィナーレは、全員で大きな声で、気持は浅原神社の境内で、「木造り」の大合唱。

三時ころ、相崎勇次さんの音頭で万歳三唱、そして小野塚茂さんの閉会の言葉で、再会を誓い散会となった。

片貝商工振興事業部は会場の一隅で片貝物産店を開き、ふるさとの味を届けて貰った。

参加頂いたお店は、紺仁、池田屋、安達工務店、藤塚組、割烹しん子、伊音と事務局の郵便局長さんでした。

皆さん、ありがとうございました。



総会会場での感激の声

総会会場で、会員の方々からの思い出、感激の声を頂きました。

只 嬉しくて
感激の他ありません
85才 相崎 勇次
東京片貝40周年誠に御出度でございます。

82才 山口 三郎
82才 芋川 とし

今年度で82才になりました
40周年お日出度御座います
人生の労逸を造るものは、山谷のばらであって、温室の花ではない。本心にそうですね。

82才 浅田 鉄二
久し振りに聞く片貝言葉うれしく、なつかしく聞きました。

82才 丸山 春
毎年の花火、毎年お世話になっていきます。あと何年行かれますか。

82才 藤田 睦子
55才から佐藤会長以来、20周年、30周年、40周年と夢のようです。只、嬉しさと盛会さに感謝しています。

80才 黒崎 孝造
堅実な郷里の発展は若い者の。この40周年こそ。
継続は力なり

80才 黒崎 敬涼
40周年を迎え益々の御発展を期待します。

永和同級会 小宮 良夫
42才の厄年の同級会(東京の)を始め、今は東京の同級会、片貝との出合いの同級会それに東京の同級会のみ旅行会

を毎年催しております。それだけに団結が強く、今回の40周年の記念総会には11人の同級生が参加させて頂きました。今回の総会に役員苦心とアイデアで素晴らしい会に参加させて頂き感謝致します。

得に、伝統保存会の正調木造りには参加者これが本場のシヤギリだったと感に入りました。本当に有り難う御座いました。

ゆくて会 松下 利夫
シヤギリ、みつこんじき、……花火……片貝に産まれ育った事の誇りと喜びをしみじみ感謝しております

仲友会 溝手(木下)伸
2回日の出席です 郷土の香を満喫させて頂きありがとうございます。今度また参加させて頂きます。

十三鶴会 藤塚 昭子
御寄付のお礼
四十周年記念に大勢の方々から、御寄付を頂きました。大変ありがとうございました。

和進会 山口
東京片貝会40周年おめでとう。現役員各位のお力ですばらしい会となりました。参加者一人一人の喜びの顔樂しませて頂いております。現役員のご尽力で会ますます発展を祈ります。

御寄付を頂きました方の氏名は、紙面の都合により、次回の会報(61号)に発表させて頂きます。

20才の花火 丹治きみ(和風会)
私たち20才の花火を打揚げるとき、玉送りを始めて許しを得ていましたが、その頃は、今の相撲場でスターマインを揚げました。

その費用を生み出すのに、長岡米山アンサンブルの夕べという催しを小学校講堂にて行い、その入場券売上の中より、小学校に大時計を寄贈し、残りを花火代といたしました。

その頃は、女の玉送りは社務より一言いわれて、遠慮しながら、玉送りの綱を引いたものです。

片貝によろこぞ産まれたものだ、今年私達古希の花火を喜んで打ち揚げさせてもらいます。

(丹治さんは、祭りの後の10月じくなられました。ご冥福をお祈り致します。)

総会に参加して ふるさとからの便り

片貝町伝統芸能保存会

事務局長 本田 一郎

盛大な拍手、沢山の御祝儀
感動の涙、郷愁の発露と、感
激いたしました。この様な機
会は、私らにとつては二度と
ないだろうと言っています。
御招待を頂き、本当に有り難
うございました。

笑顔が弾け、話が弾み会場
の賑々しさの情景は一生、鮮
明に浮かび上って来ることに
思っています。

ミッコンジサの跡絶えてや
く40年振り、幻になろうとし
た巫女と爺さを東京見物にお
誘い下さったお計らいに翁と
媿御厚意に至極御満悦であり
感謝しておられるのではない
でしょうか。

これは又私たち保存会員の
喜びでもあります。巫女、爺
に代わり御礼申し上げます。

ご祝儀の御厚意の方々に
お一人一人に礼状をと思つて
いたのですがお名前を控える
ことが出来ずこの紙面で御礼
とさせて頂きます。

本町に有り難うございまし
ました。七月十二日
(本田 一郎氏は9月御逝去され
ました。六面に記載)

片貝小学校校長

福原 博夫

校門脇のモミの木が梅雨に
濡れて光っています。阿部会
長様にはこのたび大変お世話
になりました。

私、初めて「東京片貝会」

に参加させて頂きました。皆
様の、片貝を思う心、母校を
大切にすることに本当に感動い
ました。

「しやぎり」を見ながら涙

を流しておられた方、グラウ
ンド脇の桜の木は私たちが植
えたのだと嬉しそうに話して
くださる方々皆様の話を聞
きながら、片貝の子ともたち
に、片貝のよさを伝えていか
なければいけないと改めて感
じた次第でした。

いただきました二十万とい
う大きな大きな厚志を子ど
もたちに生かすよう大切に使
わせていただきます。

片貝にかえて翌日、夜P
T Aの会合がありました。そ
の席上、盛大に催された東京
片貝会の様子を報告しまし
た。四十周年記念誌の名簿を
見た人が「あれ、おれたちも
会員なんだ(緑葉会)」と驚
きの声をあげておりました。

全会員千六百人とお聞きしま
した。その会員数を聞いたけ
でも、私には感動です。阿部会
長様には、会をまとめていくと
いう大きなお仕事を遂行され
そしてあのような盛大な会を主
催される熱意に頭が下がるばか
りです。

今後とも、私どもにご厚情と
ご指導をお願いいたします。
本町にありがとうございます。

平成十一年七月十五日

片貝中学校校長

館岡 信男

あじさいの色彩が一段と映え
るこの頃
過日は東京片貝会創立40周年
記念総会にお招き頂き誠にあり
がとうございました。
お陰様で皆様と一年振りに御
会いでき、そのすばらしい雰
気を感じました。

また、この度も過分な図書費
を賜り誠にありがとうございます。
かさねて、お礼を申し上げ
ます。

早速、当校の子供たちや職員
にすばらしい先輩達の思いを紹
介いたしました。学校便りでも
保護者や地域の方々にお伝えし
ようと思っております。これを機
会に、片貝の子供たちが心豊か
たくましく育つよう私も教職
員一同一層の努力をしていきま



中学校から見た東山(小宮)

総会出席者名(敬称略)

会員

昭和21年

相崎勇次、小川茂雄、早山松太郎、山口ヨ
シ、日下部政子、芝五郎、山口三郎、藤田
睦子、浅田鉄、丸山春、芋川とし、馬場
キイ、神林健次、黒崎孝造、田口タズ、大
内登典、勝又和子、黒崎敬五郎、佐藤彦、
芝三四郎、小宮良夫

昭和11年

小宮繁雄、佐藤ヨシ、太刀川善藏、太刀川
三郎、阿部源、山口吉五郎、山田松太郎、
山田チエ、大矢常吉、宮井智恵子、小田レ
ウ、関牙子、中野みちよ、内海光夫、中島
イツ、小野塚礼次、小野塚五郎、小宮八重
横山カウ、青木富代、丹治きみ、穂畑フサ、
中川克子、桜井照子、深松サダ、小嶋京子、
松下利夫、丸山礼子、江澤キヨ、小宮幸雄、
上田益美、佐藤昭六、山口光雄、吉原俊六、
石井ユリ、気田登美、浅田菜、中島ヨシ、
星シズ、小野塚洋子、若原厚子、重堀清
五上風貞雄

昭和21年

横山信次、清水敏雄、清水好男、川合ツヤ、
高野賢、佐藤安治、山岸盛昭、吉原代治、
安達弘男、安達和子、山口俊男、神林勝夫、
小宮きよ、新野次郎、阿部修次、吉原栄、
橋 尚、浅田善男、小宮シエ、大矢金茂、
忍足良夫、豊島文枝、山本文子、吉原新作、
大塚順、山崎出起子、遠藤信子、本田文

いと存しております。

今後とも御指導頂けますよう
お願い申し上げます。

片貝町へお寄りの際は、ぜひ
お立ち寄りくださいますようお
願いいたします。

平成十一年七月十四日

片貝J A 組合長

友田 明石

夫 安達直盛、佐藤金三、宮澤道子、吉井
弘、中村恵美子、小野塚茂、浅田勇、安達
和司、長岡利夫、山口健次、山崎雄、新沢
須美、青木マツエ、横尾ミチエ、本田善男、
石上俊夫、木村ナガ、本田英輔、野田正輝、
本田俊治、小嶋ミツ子、大坂照子、深野敦
子、安藤眞理子、本宮松枝、横沢エイト、
本田善一、石川春子、溝手俊、吉原栄夫、
佐藤キイ、荒木ムツ、吉原勉、松岡規子、
丸山良司、黒崎勝、吉原武夫、木下伸、野
崎真知子、足立洋子、鯉島昭雄、本田上
雄。

昭和31年

大塚因夫、小宮富興、藤塚 悟、芝 満男、
平沢和子、黒崎玲子、山田耕平、吉井信三、
藤塚昭子、安達弘、上藤イヅ、山家恵美子、
小宮三郎、本田秀幸、田川鈴子、内藤寛美
子

ゲスト

山田純夫
御来賓名
県人会常務理事 樋口 乾
小千谷市長 関 広
片貝町協議会会長 吉井 陽
小千谷市市会議員 吉原 正幸
片貝町体育協会会長 大矢幸四郎
片貝町町組長 友田 明石
片貝新聞社社長 吉原 芳郎
浄照寺住職 小林 光紀
片貝小学校校長 福原 博夫
片貝中学校校長 館岡 信男
片貝中学校副校長 名塚 孝
片貝中学校同窓会会長 浅田 正平

ふるさとを同じくする大勢
の皆さんが出席され、盛大に
40周年記念総会が開かれ、本
当におめでとう御座います。
農業も農協も厳しい状況下
であります。地域と共にガ
ンバッテ歩んで参ります。
今後とも宜しくお願い致し
ます。(会場にて)

片貝中学校PTA副会長 安達 尚
立志級友会 相崎 敏
立志級友会 神林 幸
講春会 大矢 國一
講春会 佐藤 修
風友会 吉井新 郎
つぐみ会 西沢 博明
片貝新聞社記者 黒崎 雅仁
片貝芸能保存会 ※山口益宏他25名
片貝商工振興会 ※松井均他7名
伝統芸能保存会氏名
吉井 尚 昭10室、本田 昭 昭12室
小野塚俊次 昭11室、山口益宏 昭18室
三重堀正三 昭18室、本田 昭 昭18室
丸山 登 昭18室、友田善意 昭19室
藤塚 勇 昭20室、吉井和夫 昭20室
黒崎 剛 昭25室、山口敏郎 昭26室
小野塚達雄 昭26室、溝手勝次 昭27室
神林 誠 昭28室、本田正史 昭30室
山口 忠 昭31室、吉井政勝 昭31室
阿部 尚 昭31室、佐藤博明 昭35室
相崎 哲 昭38室、新野弘幸 昭42室
山口 広幸 昭45室、浅田義和 昭49室
山口 雅仁 昭49室、久賀 透 昭52室
片貝商工振興会
松井均 組一、大矢しん子(朝幸しん子)
本田要之輔 池田屋、石上善美(伊音)
安達富弘(安達工務店)、本田のり(池田屋)
藤塚司(藤塚組)、五上風貞雄(郵便局長)